

令和5年度 萩野小学校 スクールプラン

【学校教育目標】 自ら学び、ともに生きる

**【めざす児童像】 はきはきと話し、よく考える子
きもちのやさしい子
のびのびとたくましい子**

越前町学校教育目標

すべての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現

越前町学校教育方針

個性と協働が共存する学校教育

項目

重点目標

具体的取組

未来を拓く学力

- 対話を通して学び合う授業づくり
- 学びを広め、深める ICT 活用

<数値目標>

- ・「自分の考えを深めるために、自分の考えを伝えたり、友だちの意見を聞いたりできた」と言える児童が90%以上
- ・「楽しみながらタブレットを活用し、調べたり発表したりできた」と言える児童が90%以上

- ・自己の考えを広げ深めるために、主体的な対話の場を設ける。
- ・学習課題を意識して、児童の発言をもとに、授業をコーディネートする。
- ・対話を充実させるために、基礎基本の学力を定着させる。(読書活動の充実・ドリル学習の徹底・自主学習ノートの推進など)
- ・効果的に ICT を活用し、授業実践を共有する。

豊かな人間性

- 一人一人が活躍する自治的な集団づくり
- 多様性を認め、良好な関係を築く力の育成

<数値目標>

- ・「係や委員会の仕事や学校行事に主体的に取り組むことができた」と言える児童が90%以上
- ・「友だちのよいところを見つけ、あたたかい仲間作りのための行動ができた」と言える児童が90%以上

- ・係活動や委員会活動、各行事では、自分たちで計画・実践し、ふり返しを通して、よさや新たな取り組みを生み出すことで、自治力を高める。(PDCA)
- ・道徳教育・人権教育の実践を通して、児童の多様性を認める心や社会性を育む。
- ・「いじめ・不登校」の未然防止と早期対応を行う。(心のアンケート・いじめアンケート・カウンセリング・メディアに関するアンケート)

健康でたくましい心と体

- あきらめずにがんばり抜く力の育成
- 健康を意識した生活習慣の確立

<数値目標>

- ・「力いっぱい運動に取り組んだ」と言える児童が90%以上
- ・「規則正しい生活を送ることができた」と言える児童が80%以上

- ・業間運動や体育では、めあてを決め、意欲的に運動ができるようにふりかえりを行う。
- ・教育活動と関連を図ったポジティブ(レジリエンス)教育を行い、逆境に負けない心を育む。
- ・早寝・早起き・朝ご飯の生活リズムや食後の歯みがきの習慣化を図る。

学校業務改善

重点目標

健康でいきいきと勤務できる環境づくり

具体的取組

- ・協働業務の意識向上
- ・校内 OJT の推進
- ・業務の効率化
- ・18時半退庁(水曜日は18時)の励行
- ・家庭・地域・外部機関との連携